

教育委員会会議録（2月定例会）

日 時

平成28年2月24日（水）
午後1時00分から午後1時40分まで

場 所

教育プラザ ギャラリーB室

出席委員

委員長	森嶋 鎮一郎
委員長職務代行者	上村 由美
委 員	花田 和郎
委 員	伊藤 吾子
教育長	中山 俊恵

委員以外の出席者

教育部長	吉成 日出男
総務課長	清水 透
学校施設課長	関根 博之
学務課長	内山 信弘
学務課課長	矢板 恭介
生涯学習課長	佐川 勝宣
スポーツ振興課長	住谷 玲
スポーツ振興課課長	吉田 和則
新体育館建設課長	千葉 忠好
指導課長	川崎 恭子
郷土博物館課長	村田 和雄
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	鈴木 士郎
教育研究所長	大沢 靖司
宮田調理場長	川崎 浩行
総務課課長補佐(兼)庶務係長	中村 大介
総務課課長補佐(兼)計画財務係長	酒地 康彦
総務課係長(企画員)	下村 彰彦
総務課主幹	鈴木 由紀恵
総務課主事	宇佐美 亮

議事

1 報 告

報告第2号 教育委員会1月定例会の会議録について

2 議 案

議案第1号 平成28年度教育委員会予算の提案について

議案第2号 平成27年度教育委員会3月補正予算の提案について

議案第3号 日立市心身障害児就学指導委員会条例の一部を改正することについて

議案第4号 日立市武道館設置及び管理等に関する条例及び日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正することについて

3 その他の

(1) 平成28年度小規模特認校への就学予定について

(2) 平成27年度教育長表彰等について

(3) その他

(4) 次回の教育委員会の日程について

会議の概要

- 1 開会 午後1時00分
- 委員長 それでは、只今から2月の教育委員会定例会を開催します。本日は、傍聴希望者が3名おります。傍聴を認めてよろしいでしょうか。
- 全委員 結構です。

(傍聴人入室)

2 報告

- 報告 第2号 教育委員会1月定例会の会議録について
- 委員長 それでは、まず、報告第2号について御意見を伺います。いかがでしょうか。
- 全委員 特にありません。

(本件については原案どおり承認されました。)

3 議事

- 議案 第1号 平成28年度教育委員会予算の提案について
- 委員長 それでは次に議事に移ります。
議案第1号について、総務課長から説明をお願いします。
- 総務課長 平成28年度教育委員会予算について提案します。
平成28年度の歳出の合計額は7,469,469千円で、平成27年度の8,404,988千円と比較し、935,519千円の減額となります。
なお、国庫補助金の増額等に伴い、3月補正予算として約15億6千万円の増額補正を行い、その全額を平成28年度に繰り越す予定としていることから、この繰越額を平成28年度の予算額に加えると、実質的には、平成27年度と比較して約6億円の増額となり

ます。

次に、平成28年度の主な事業についてです。

新年度予算のポイントとしては、学力向上や情報教育環境整備に係る予算を増額し、計上したほか、新たに、就学援助、学校図書、学校支援に関する予算を計上し、学校教育を確実に推進しようとするものです。

主な事業としては、まず、学校適正配置検討事業ですが、児童生徒数の減少を踏まえ、小中学校の適正配置や小中一貫校の在り方について検討を進めるものです。

放課後学習室事業については、市独自の取組として、これまで中学3年生を対象として実施していた取組を、小学6年生から中学3年生までに拡大するものです。

就学援助事業の拡充については、就学援助を受ける世帯の負担軽減を図り、児童生徒が多様な体験の機会を確保できるよう、新たに、部活動や少年団活動、PTA活動等に要する経費について援助を行うものです。

子ども読書活動推進事業については、日立市子ども読書活動推進計画に基づき、国語の教科書に掲載されている図書や百科事典、図鑑などを整備して、学校図書館図書の充実を図るもので

少人数指導教員配置事業については、特別支援学級に在籍する児童が交流学級で過ごすことにより35人を超える学級について、市独自に教員を配置し、少人数指導を推進するものです

スポーツ・ツーリズム促進事業については、スポーツ大会や合宿の誘致、情報発信を通じて、交流人口の拡大を図るもので

学校給食共同調理場建設事業については、調理場の老朽化に伴い、新たに調理場を建設するため、設計委託などを行ふもので

スポーツ広場等整備事業費については、新たに、折笠スポーツ広場自由広場に人工芝生を整備するなどの予算を計上するもので

なお、このような事業を実施するに当たって、財源の一部として、多くの皆様から寄せられた「ふるさと寄附金」が充てられることなっています。

平成27年度におけるふるさと寄附金の総額は約8億円で、寄附者の指定により、約1億2千万円が教育文化に関する事業に充てられる予定となっています。

このほか、平成28年度予算では、子どもたちに対する教職員等の確保として、先程の少人数指導教員配置事業として、新たに5人の非常勤講師を配置するための予算を計上するとともに、理科支援講師、生活指導員、学校事務員などを確保するための予算を計上しているところです。

また、安全・安心な学校環境の充実として、学校からの強い要望を踏まえ、小学校3校、中学校2校のトイレ改修経費を計上してい

ます。

(本件については原案どおり可決されました。)

議 案 第 2 号 平成 27 年度教育委員会 3 月補正予算の提案について

委 員 長 次に、議案第 2 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 平成 27 年度教育委員会 3 月補正予算について提案します。

歳入歳出予算のうち、歳入を 1,568,047 千円増額し、補正後の額を 4,403,359 千円とします。歳出については、1,526,930 千円増額し、補正後の額を 9,016,019 千円とします。

補正予算の内容ですが、各費目の職員人件費については、人事院勧告に伴う増額となります。

学校施設課の国庫支出金の歳入については、新たに国の補助が採択されたことに伴い増額するもので、特別支援学校教室改修工事に充当します。

諏訪小学校校舎改築事業費については、契約差金を整理するもので、併せて、平成 27・28 年度に設定している継続費の年割額を変更します。

小学校建設費の関連歳入については、交付金の補助単価が見込みよりも高額であったことから、国庫支出金及び市債を増額するものです。

久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業費と南高野調理場の運営経費については、それぞれ、契約差金を整理するものです。

スポーツ振興課の雑入については、スポーツ振興くじ助成金の配当率の変更に伴い、増額するものです。

体育施設費の関連歳入については、国の補正予算により交付金額が増額となったことから、国庫支出金と市債を合わせ、1,516,814 千円の増額補正を行うものです。これに伴い、池の川総合公園駐車場整備、体育館外構工事及び池の川さくらアリーナ建設工事を前倒しで予算計上することとし、1,567,244 千円を増額補正とともに、この全額を平成 28 年度に繰り越し、併せて、平成 27 年度・28 年度で設定していた継続費の年割額を変更するものです。

(本件については原案どおり可決されました。)

議 案 第 3 号 日立市心身障害児就学指導委員会条例の一部を改正することについて

委 員 長 次に、議案第3号について、学務課長から説明をお願いします。

学 業 課 長 日立市心身障害児就学指導委員会の設置の目的及び名称を改める等のため、本条例の一部を改めるものです。

改正の要旨としては、まず、日立市心身障害児就学指導委員会の設置の目的を「特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する早期からの一貫した教育支援の充実」とするとともに、同委員会の名称を日立市教育支援委員会に改めます。

また、現在、委員の定数は25人ですが、これを30人以内に改めます。定数を増員することにより、支援を必要とする保護者、幼児、児童及び生徒に対し、よりきめ細やかな支援ができるものと考えています。

なお、この改正条例は、平成28年4月1日に施行します。

委 員 委員定数を増員する理由は、教育支援に関する相談件数が増えているためということですか。

学 業 課 長 そのとおりです。

平成18年と平成27年の相談件数を比較すると、約1.8倍に増加しており、今後も増加が見込まれることから、増員するものです。

委 員 教育支援の相談員となっている学校の教員からは、大変な業務だと聞いています。5人の増員で足りるのでしょうか。

学 業 課 長 試算をした結果、3人以上増員すれば、相談員一人当たりの審査件数が減り、負担が軽減されることとなります。

委 員 委員となる方の負担が軽減されるように取り組んでいただければと思います。

委 員 相談件数が10年でそれだけ増加していることを考えると、委員数を5人以上増やすことができればより良いのではないかと思いますが、いかがでしょうか。

学 業 課 長 教職員の中で教育支援に関する専門的な知識を持っている方が限られているなどの課題がありますが、今後の状況をみながら検討していきたいと思います。

(本件については原案どおり可決されました。)

議 案 第 4 号 日立市武道館設置及び管理等に関する条例及び日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正することについて

委 員 長 次に、議案第4号について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 武道館及びスポーツ広場の使用料に係る負担軽減措置等を改めるため、本条例の一部を改めるものです。

3月市議会定例会において、市民運動公園池の川さくらアリーナの使用料等を定めるための条例改正を提案しますが、使用料設定に当たって、利用者からの要望を踏まえて、負担軽減措置等についても見直しを行いました。

その負担軽減措置等を、武道館やスポーツ広場にも適用するため、各条例の改正を行います。

改正の要旨としては、まず、専ら競技会等の準備のために使用する場合は、使用料を2分の1に減額することとしました。

また、午前9時（早朝の使用区分がある施設は午前6時）から午後5時まで以外の時間は、1時間ごとに使用可能とすることとしました。

これまでには、基本的には時間外の使用は認められていませんでしたので、例えば大会等の準備をする場合には、前日に準備をし、その使用区分の使用料を負担しなければなりませんでした。これについて、利用者から、当日の朝に準備できるようにしてほしいといった意見があったことなどを踏まえ、時間外の使用を認めることとしました。

また、午後5時以降の使用区分について、これまででは2時間となっていましたが、仕事をしている方などにとっては、午後5時からの区分では非常に利用しづらいという意見があつたため、使用区分を1時間に見直し、6時から利用することもできるようにしました。

そのほか、小学生及び中学生のみが使用する場合の専用使用料及び附属施設使用料の額を2分の1とするなどの見直しを行いました。

委 員 今回の負担軽減措置による収入額の試算は行っていますか。

スポーツ振興課長 特に行っていませんが、今後試算することも検討します。

(本件については原案どおり可決されました。)

4 その他

(1) 平成28年度小規模特認校への就学予定について

委 員 長 続きまして、その他に移らせていただきます。
その他（1）について、学務課長から説明をお願いします。

学 業 課 長 平成28年度小規模特認校への就学予定について、説明します。まず、小規模特認校制度の概要についてです。

この制度は、平成25年度から、中里小・中学校を「小規模特認校」とし、小規模校の特色を生かした教育環境の中で学ばせたい、学びたいという保護者及び児童生徒に対し、一定の条件の下、学区内外を問わず、市内全域からの就学を認めているものです。

次に、小規模特認校制度利用による就学予定者についてですが、小・中学校とともに、男性2名、女性8名の計10名となっており、これら制度利用者を含めた平成28年度の児童生徒数は、小学校が23名、中学校が20名となる見込みです。

今後の募集についてですが、中里小・中学校とも、在校生と合わせて1学年につき10名程度を目標に、平成28年度も引き続き募集を継続します。

また、遠距離通学となるため、日立駅から中里小・中学校間のスクールバスを引き続き運行します。

委 員 小学校は複式学級となるのですか。

学 業 課 長 2年生の児童が0人であるため、1年生は1学級となり、3年生と4年生、それから5年生と6年生が、それぞれ複式学級となります。

委 員 小・中学校を合わせた児童生徒数は、昨年度の48人と比べ、5人減ったということでよろしいですか。

学 業 課 長 そのとおりです。

委 員 5人減ったことで、学校運営に支障は出ませんか。

学 業 課 長 中里小・中学校では、縦割りを特色として行事等を行っていることなどから、現在のところ支障はないと考えています。

(2) 平成27年度教育長表彰等について

委 員 長 それでは次に、その他（2）について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 平成27年度教育長表彰等について、説明します。

まず、2月28日に表彰式を行う平成27年度教育長表彰についてです。

今年度の表彰については、まず、学習・文化部門では、パソコン入力コンクール全国大会で文部科学大臣賞を受賞した児童など、個人19名、団体2団体となっています。

次に、スポーツ部門では、学校の部活動以外で活躍した児童生徒51名と1団体を表彰します。

奉仕部門では、自主的に活動してきた児童生徒など、個人10名、団体2団体を表彰します。

その他、大好きふるさと大賞を6年連続で受賞した児童2名や、野球のU-22日本代表選手に選出された生徒、いばらきっ子郷土検定に3年連続で本市代表となった学校に対して、表彰します。

次に、平成27年度いばらき理科教育振興事業に係る表彰についてですが、理科教育に顕著な実績を収めた学校として、成沢小学校が、2月24日に茨城県福祉会館で行われる贈呈式で表彰されます。

(3) その他

委 員 長 それでは、その他で、ほかにある方はいますか。

学 務 課 長 平成27年度小・中・特別支援学校卒業式について、説明します。

小学校は3月23日（水）、中学校は3月10日（木）、日立特別支援学校小学部は3月16日（水）、日立特別支援学校中学部・高等部は3月9日（水）となります。

視聴覚センター所長 ひたちシネマスペシャル「くちびるに歌を」について、説明します。

3月12日（土）に、日立シビックセンター2階の多用途ホールで、映画「くちびるに歌を」を上映します。

この映画は、全国学校音楽コンクールの課題曲となった「手紙～拝啓十五の君へ～」の作者アンジェラ・アキさんが、五島列島の中学校を訪ねるテレビドキュメンタリーをもとに、作家の中田永一さんが書かれた小説「くちびるに歌を」を原作とするものです。

委 員 長 その他、何かありますか。

委 員 運動会等での組体操を禁止する市町村もあるようですが、日立市においてはどのような状況ですか。

指 導 課 長 危険性が高いような内容のものは実施していないと認識していますが、現状について調査したいと思います。

(4) 次回の教育委員会の日程について

委 員 長 それでは、次回の教育委員会の日程について、総務課長からお願ひします。

総 務 課 長 平成28年3月23日（水）に、日立市教育プラザギャラリーA室で午後3時から開会予定です。

5 閉 会 午後1時40分

委 員 長 それでは、以上をもちまして、教育委員会2月定例会を終了します。